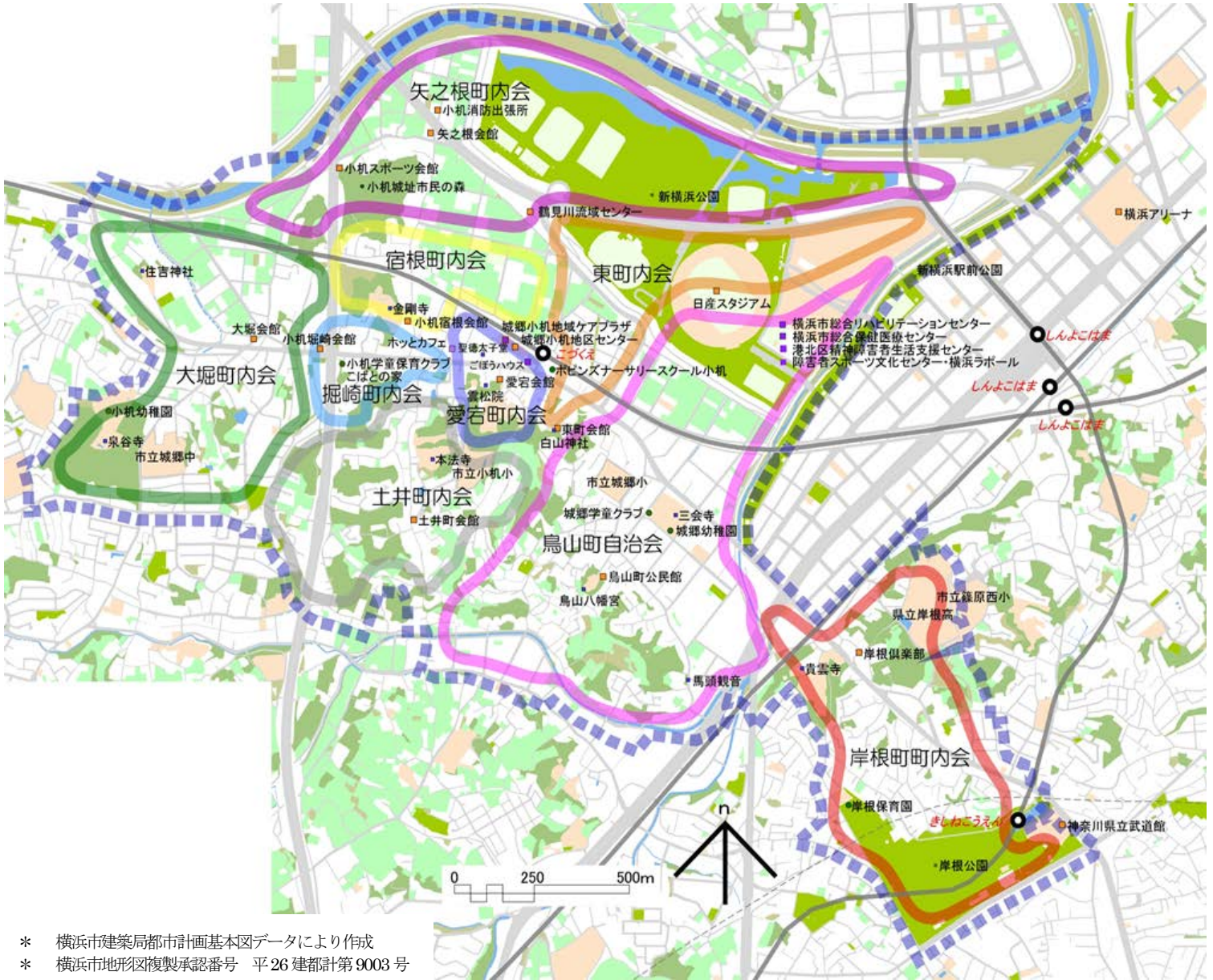
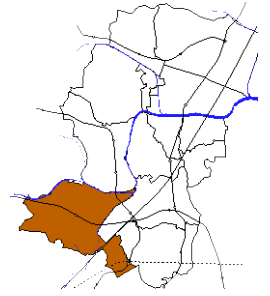


たすけあうまち城郷



* 横浜市建築局都市計画基本図データにより作成
 * 横浜市地形図複製承認番号 平26建都計第9003号

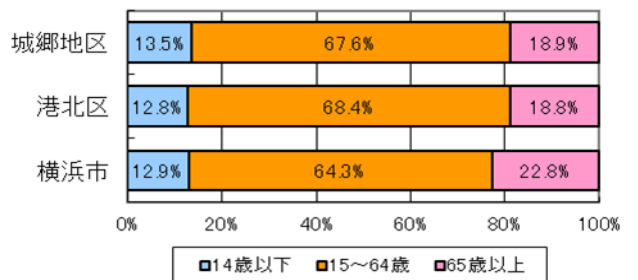
◆ 城郷地区の人口

世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
城郷地区	11,039	23,747	2.15
港北区	163,761	337,500	2.06
横浜市	1,727,943	3,722,428	2.15

*平成27年3月末現在

年齢3区分別人口構成



※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。

1. わたしたちのまちの特色

城郷地区は、小机町・鳥山町・岸根町（小机大堀町内会・小机堀崎町内会・小机土井町内会・小机宿根町内会・小机矢之根町内会・小机愛宕町内会・小机東町内会・鳥山町自治会・岸根町内会）からなり、9つの自治会町内会があります。鉄道駅は、横浜線小机駅と市営地下鉄岸根公園駅があり、新横浜公園、岸根公園、小机城址市民の森、日産スタジアム、横浜労災病院、横浜ラポール、城郷小机地区センター、城郷小机地域ケアプラザなどが点在し、環境や施設などの資源に恵まれています。

現在の人口は23,747人で、約11,039世帯が住み、年々少しずつ増える傾向にあります。年少人口比率は13.5%と区の平均より高く、高齢化率は18.9%と区の平均並みとなっており、子育て支援と並行して高齢化への対応が徐々に大きな課題になりつつあります。

小机町と岸根町を中心に、子育て中の新住民の増加が目立ち、新旧住民の相互交流が必要になっているとともに、子育て支援や高齢者のミデイ、障がい者との交流、見守り活動等といったボランティア活動の担い手拡大や各福祉保健活動を横つなぎするネットワーク化の必要性が強まっています。



城郷小机地域ケアプラザ
城郷小机地区センター



小机城址まつり



子育てサロン

2. これまでの取り組み

◆第1期計画



◆第2期計画
ひっとプラン港北
「たすけあうまち城郷」

平成23年度
より始動!



◆4年間の歩みと成果
—第3期計画に向けて—

「交流」の取り組み

- ① 城郷小机ケアプラザによる情報の発信機能強化
- ② 「しろさと地区放課後プラザ」設置
- ③ 「ホットカフェ」の開設
- ④ 「城郷ひろば」「ふれあい昼食会」「城郷よってこ会」の活動
- ⑤ 転倒予防体操や健康体操などのグループ活動
- ⑥ 家事支援ボランティア「城郷ふれあいの会」の活動

「情報・相談」の取り組み

- ① 『ふくしの城郷』『城郷福祉の伝言板』等の発行
- ② 家庭用緊急カードの全戸配布
- ③ 地区民見協による子育てサロンの開催

「ボランティア・担い手」の取り組み

- ① 多くのボランティアが登録し、活動が定着
- ② 自治会町内会によるチラシの配布や掲示板募集案内

6つの取り組み

- ① 城郷よってこ会の地域展開
- ② 城郷地区ボランティア連絡会の取り組み
- ③ しろさと地区放課後プラザの支援
- ④ ホットカフェへの地域支援
- ⑤ 自治会町内会との連携強化
- ⑥ 見守り活動定着への支援

4年間の歩みと成果

関係者の頑張りりと地域の理解と協力により、着実に成果をあげつつあります。

一方では、城郷地区支えあい連絡会が取り進めた「城郷地区見守りネットワーク構築支援事業」の成果に基づき、各自治会町内会の特色を生かした「見守り活動」が地域に定着しつつあります。

3. これから目指していく姿

地域みんなが「たすけあうまち城郷」を合言葉に、「ひっとプラン」の基本理念である「誰もが安心して暮らせる城郷」の実現を目指していきます。

- (1) みんなが世代や立場を越えて『交流するまち城郷』の実現
- (2) 必要な情報が伝わり、相談しやすい『安心のまち城郷』の実現
- (3) 助け合いや支援の輪が『とどくまち城郷』の実現
- (4) 担い手が広がり、活動が『つながるまち城郷』の実現

4. わたしたちのまちの取り組み

キーワード	取組み		
	目標	具体策	
ひろがる	理解	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会町内会活動との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区連町会議への適切な依頼・報告による理解の促進 ○イベントカレンダーの作成
	担い手	<ul style="list-style-type: none"> ●城郷地区ボランティア連絡会の取り組み <p>各自治会町内会及び各テーマで活動するボランティアグループが協働して、担い手問題等に取組む。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会を定期的で開催する ○ボランティア団体相互の情報交換を密にする。 ※情報交換の中から必要に応じて以下の事柄にも取組む ○ボランティア相互の交流を図る ○担い手育成のための講座を開催する
つながる	町や人を知る	<ul style="list-style-type: none"> ●地区社協活動を通じた、地域福祉保健活動のネットワーク化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○現状把握と対応策の検討
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ●ホッとカフェへの地域支援 <p>※みんなの居場所 =誰もが集える交流の場作りを支援する事業 地域との関わり強化</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の地域開放利用の促進 (掲示板へのチラシの掲示、リーフレットの回覧など) ○地域の集まりや交流事業への参加 (運営するお母さんによる地域との関係づくり) ○ホッとカフェ内に地区社協事務所を設置、運営
とどく	支援	<ul style="list-style-type: none"> ●城郷よってこ会の地域開催 <p>毎月行う高齢者サロン「城郷よってこ会」をできるところ(自治会町内会単位)でできる形で実施。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○開催場所の検討・確保 (町内会館・公民館等) ○ホッとカフェ内での「ミニよってこ会」の定期開催
		<ul style="list-style-type: none"> ●しろさと地区放課後プラザの支援 <p>ダウン症、自閉症等の発達障がいのある子どもの居場所事業。定期開催と内容の充実。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学校との連携の継続 ○ボランティアの増員 ○定期開催(15回/年)
	発見 早期	<ul style="list-style-type: none"> ●見守り活動定着化への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○各自治会町内会の特色に応じた活動を展開する。

5. ふり返りの仕方

「たすけあうまち城郷」推進委員会が、1年ごとに活動をふり返り、推進体制や具体化に向けた進め方などを検証する司令塔的な役割を果たします。

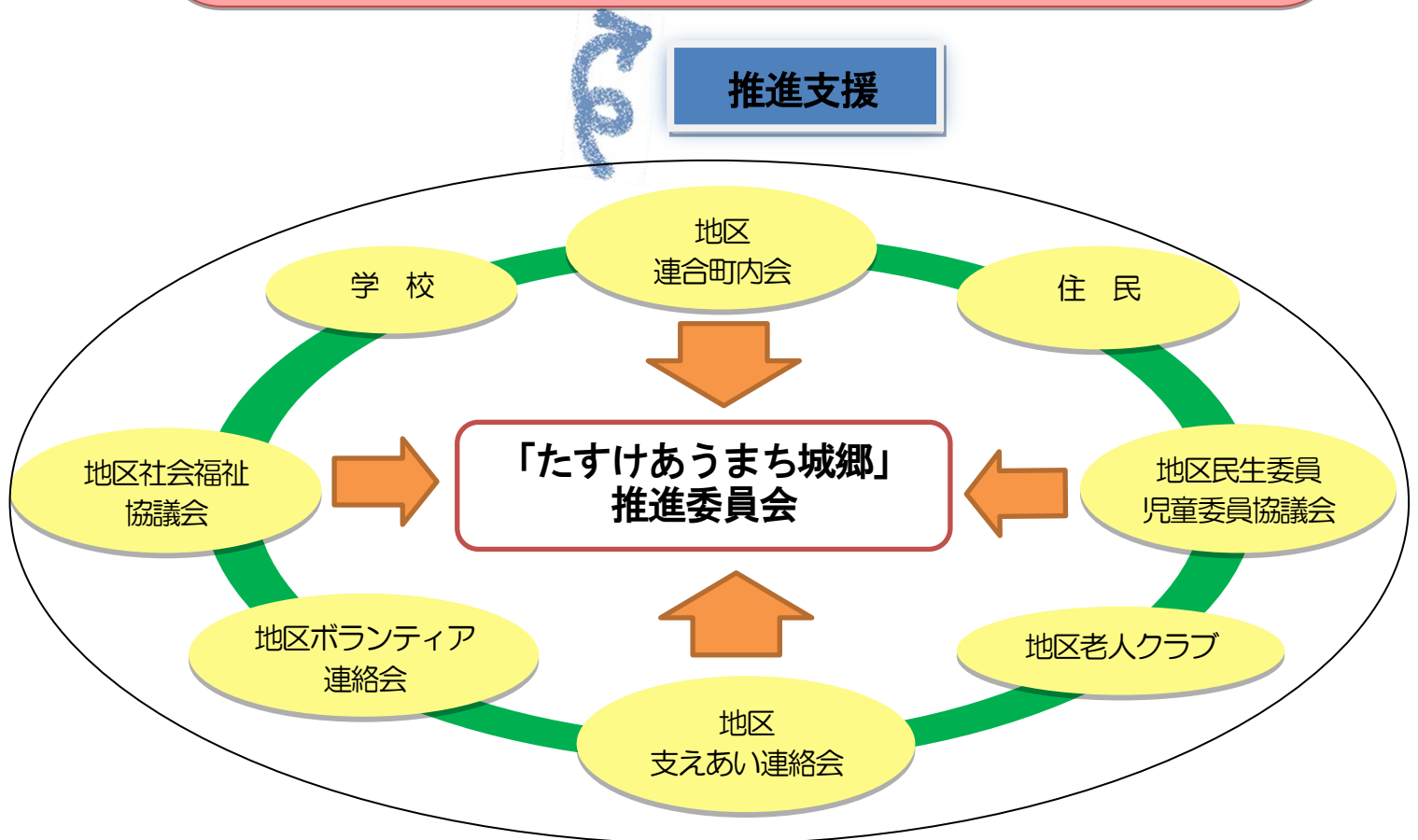
平成27年度も、6つの取り組みごとに、リーダーを中心として推進、検証を進めます。

【計画推進体制】

「誰もが安心して暮らせるまち城郷の実現」

<6つの取り組み>

- 城郷よってこ会の地域展開
- しろさと地区放課後プラザへの支援
- 自治会町内会との連携強化
- ボランティア連絡会の取り組み
- ホットカフェへの地域支援
- 見守り活動定着への支援



6. 活動風景（写真）



城郷ふれあいの会の活動



小学生向け見守り講演会



しろさと地区放課後プラザの活動

「たすけあうまち城郷」推進委員会発行

◆お問い合わせ 城郷地区社会福祉協議会 事務所(ホットカフェ内)

TEL : 045-473-6300